

HAZARD MAP

多治見市 土砂災害・洪水



家族で考えよう! やってみよう! 新しい避難様式

多治見市では、今後発生のおそれがある地震および風水害、土砂災害に対する危険度を掲載した「多治見市防災ハザードマップ」を作成しました。このハザードマップを利用して災害に対する危機意識を持っていただき、災害が発生したときの安全かつ迅速な避難や事前の備えについて、日ごろから家族や地域の皆さんで話し合います。

【問い合わせ先】多治見市役所 企画部企画防災課
〒507-8703 岐阜県多治見市日ノ出町2丁目15番地 TEL.0572-22-1111 (代表)
<https://www.city.tajimi.lg.jp/>



令和3年5月作成

土砂災害とは

がけ崩れや土石流、地すべりにより、大量の土砂が居住地に流れ込むことで人的・物的に被害が生じる災害のことをいいます。土砂災害が特に発生しやすい場所は、「土砂災害(特別)警戒区域」に指定されています。土砂災害の多くは集中豪雨や台風によって引き起こされます。住まいや勤め先がこの土砂災害(特別)警戒区域内にある場合、大雨が予想されるときは細心の注意を払い、早めの判断・行動を行うようにしておきましょう。

土砂災害警戒区域 (通称「イエローゾーン」) がけ崩れなどが発生した場合に、住民等の生命又は身体に著しい被害が生じるおそれがある認められる区域(この区域では、土砂の流れ込みや、命を落としたり、けがをしたりする可能性が高い)。	土砂災害特別警戒区域 (通称「レッドゾーン」) がけ崩れなどが発生した場合に、建築物に損傷が生じ住民等の生命又は身体に著しい被害が生じるおそれがある認められる区域(この区域では、土砂の流れ込みによる建物の損壊の可能性が高く、イエローゾーン以上に危険度が高い区域となります)。
---	--

こんな時は危険!
 ● 斜面のひび割れや変形
 ● 崖から水が出ている
 ● 小石が落ちてくる

急傾斜地(がけ崩れ)とは
 急傾斜地(傾斜度30度、高さ5m以上)において、次に該当する区域。
 ● 上端から水平距離10m以内 ● 斜面 ● 下端から水平距離で急傾斜の高さ(h)に相当する距離の2倍以内(最大50m)

イエローゾーン
 がけ崩れが発生したとき、土砂の力が建築物の崩壊をすることがある区域

レッドゾーン
 がけ崩れが発生したとき、土砂の力が建築物の崩壊をすることがある区域

こんな時は危険!
 ● 山崩れがする
 ● 川が濁り土石が混じる
 ● 雨が降り土の水位が低下

土石流とは
 山腹、川底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流されるものをいいます。その流れの速さは規模によって異なりますが、時速20~40kmという速度で一瞬のうちに人家や畑などを破壊させてしまいます。

イエローゾーン
 土石流の発生のおそれのある渓流において、谷出口から下流の深床勾配が2度以上の区域

レッドゾーン
 土石流が発生したとき、土砂の力が建築物の崩壊をすることがある区域

こんな時は危険!
 ● 地すべり
 ● 地盤のひび割れやスリ
 ● 斜面から水が湧き出す

地すべりとは
 斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象のことをいいます。一般的に移動土塊量が大きいため、甚大な被害を及ぼします。また、一旦動き出すとこれを完全に停止させることは非常に困難です。我が国では、地質的に弱い帯であることに加えて梅雨あるいは台風などの豪雨により、毎年各地で地すべりが発生しています。

イエローゾーン
 地すべり区域、及び地すべり区域下端から地すべり地帯の長さに対応する距離(L)の範囲内の区域(最大250m)

レッドゾーン
 地すべりが発生したとき、土砂の力が建築物の崩壊をすることがある区域

避難時の行動・心得

- ✓ 早めの避難を心がけましょう**
 浸水してからの自宅外避難は危険です。テレビやラジオ、河川水位などの情報をもとに、身の危険を感じたら避難行動を待たずに自主的に避難を開始してください。
- ✓ 要配慮者の安全を第一に**
 お年寄りや子ども、体の不自由な人などの安全を第一に考えて動きましょう。
- ✓ 安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません**
 自宅が浸水や土砂災害の危険のない地域の場合や、堅牢なマンションの上層階で、浸水した水が引くまで我慢でき、食料や水、トイレなどの備えがある場合は自宅にとどまり安全を確保することも可能です。
- ✓ 避難所における感染症対策**
 感染症の感染リスクがあっても、災害時には、危険な場所にいる人は避難所に行くことが原則です。
- ✓ 避難場所・避難経路・避難方法を確認しましょう**
 浸水に対して安全な避難場所と避難経路を平時から家族や地域で確認しておきましょう。車での避難は緊急自動車の通行を妨げるとともに、交通渋滞を引き起こす可能性があります。
- ✓ ご近所に声をかけましょう**
 独居での避難は、思わぬ事態にあった時に危険です。避難する前に近所に声をかけ、二人以上での避難を心がけましょう。
- ✓ 豪雨時の屋外移動は車も含め危険です**
 やむをえず車中泊をする場合は、浸水しないよう周囲の状況等を確認してください。
- ✓ マスク・アルコール消毒液・体温計などを持参しましょう**
 マスク・アルコール消毒液などを非常持ち出し品に加えておき、避難先へ持参するようにしましょう。感染対策としてごみ袋なども出来るだけ持参しましょう。

「自らの命は自ら守る」意識を持ち、適切な避難行動をとりますように。

非常持出品・常備品

●非常持出品リスト 避難するときに最初に持ちだすものの例です。

非常食品

- 飲料水
- アルファ米
- 携行用パウンス
- 栄養食
- 機能性食品
- ビタミンミネラルなどの栄養が強化された食品
- その他()

通信・情報機器類

- 携帯電話・スマートフォン
- 充電器(充電ができるもの)
- 携帯ラジオ(FM/AM)
- 乾電池

貴重品

- 免許証コピー
- 健康保険証コピー
- 権利証書コピー
- 通帳・印鑑

救急・応急医療品

- ヘルメット
- 防災ずきん
- ホ伊斯ル
- 小型ナイフ
- マスク
- 救急用品(傷薬、ばんそうこう、解熱剤など)
- アルコール消毒液

日用品・防寒・防暖

- 懐中電灯・ろうそく
- 衣類、毛布
- うちわ
- 手ぶら
- 雨具
- タオル
- ディッシュカバー
- トイレトペーパー

その他

- 粉ミルク・哺乳瓶
- 常備薬
- 生理用品
- 紙おむつ
- 携帯・簡易トイレ
- お薬手帳
- 筆記用具

飲料水・非常用食品

- 飲料水(1人1日3L)
- 缶詰
- トイレ用品
- 食品など
- 乾パンなど
- 保存の効く食糧
- インスタント食品

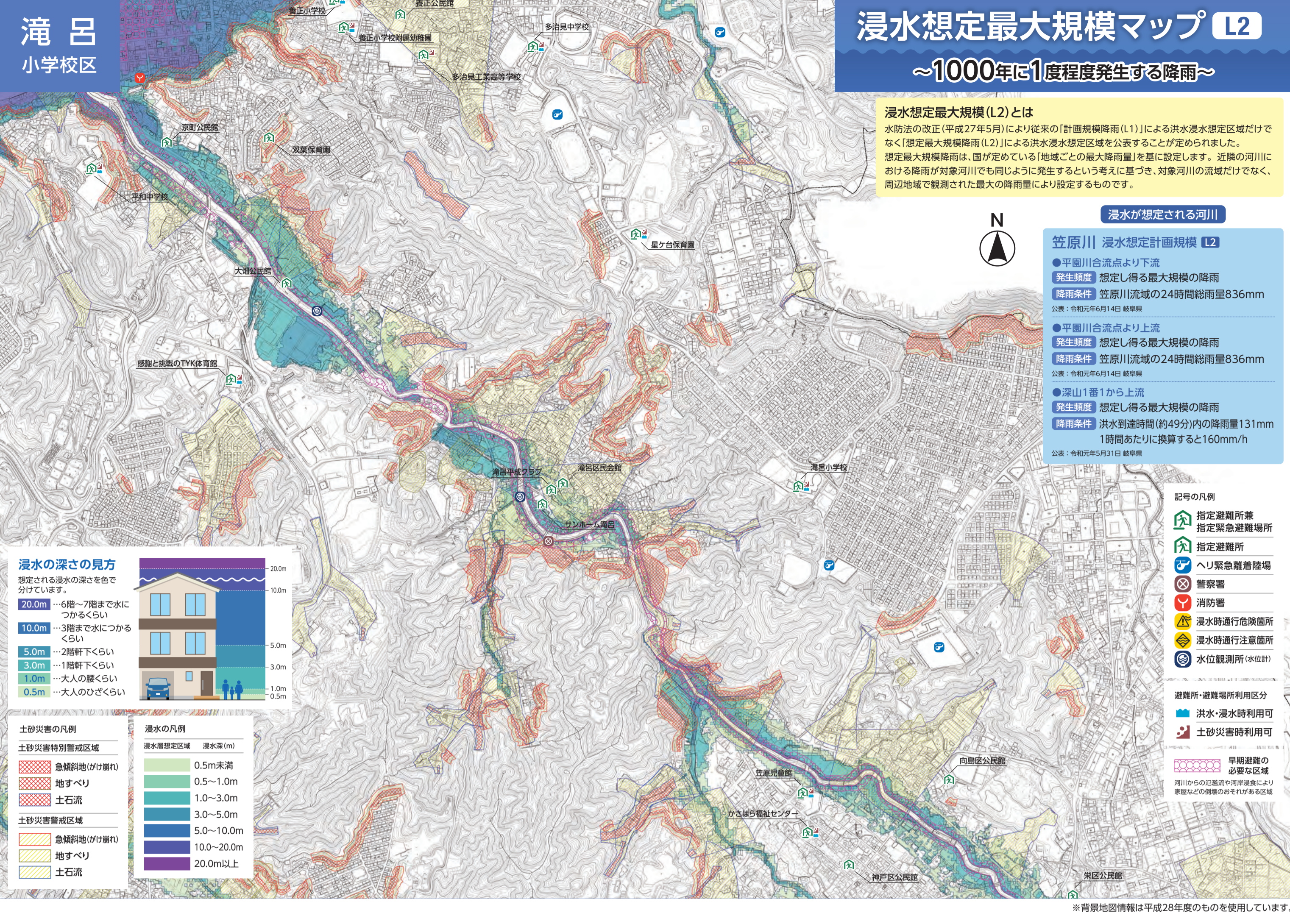
燃料

- 卓上・携帯コンロ
- 予備のガスボンベ
- マッチ・ライター
- 乾電池
- 充電器(充電ができるもの)

その他

- キッチン用ラップ
- アルミホイル
- こみ袋
- 裁縫セット
- 乳幼児用品
- 高齢者用品・常備薬
- 携帯・簡易トイレ
- 生理用品

●常備品 災害復旧までの数日間(3日間~1週間程度)生活できるように準備しておくものです。



気象庁の気象情報(天気予報)とは、気象庁が観測データに基づき、将来の天候を予測したものである。気象庁の気象情報は、あくまで予測であり、必ずしも実際に発生するとは限らない。また、予測の精度は、観測データの信頼性や予測手法の進歩などに依存する。予測の誤差は、時間経過とともに大きくなる可能性がある。気象庁の気象情報は、あくまで参考としてご利用ください。

わが家の避難情報(マイタイムライン)

ステップ① 誰と避難する?

誰と?	連絡先は?

ステップ② 何をもちて避難する?

何を?	大きさは?	重さは?
【合計】		kg

ステップ③ 誰と避難する?

安全な場所とは?
 ● 確認してみましょう!
 ● レッドゾーンの外
 ● イエローゾーンの外
 ● 浸水区域の外

安全な場所まで片道何分?(通常時)
 ● 徒歩なら → 分 / 車なら → 分

安全な場所まで片道何分?(豪雨時)
 ● 徒歩なら → 分 / 車なら → 使用不可 (渋滞による二次災害発生のおそれがあります)

避難を判断してから家を出るまでに何分?
 ● 分

要配慮者を支援するのに何分?
 ● 分

避難を判断してから安全な場所まで何分?
 ● 徒歩なら → 分 / 車なら → 分 / 豪雨時なら → 分

ステップ④ 我が家の避難情報(マイタイムライン)

気象情報	大雨に関する気象情報	注意報	警戒に切り替える可能性が高い注意報	警戒	警報	大雨特別警戒
警報の危険度分布	注意報	警戒	警戒	警戒	警戒	警戒
水位情報	注意報	警戒	警戒	警戒	警戒	警戒
避難情報	レベル3(避難に時間がかかる人は避難)	レベル4(全員避難)	レベル5	レベル3(避難に時間がかかる人は避難)	レベル4(全員避難)	レベル5
避難開始	避難準備・高齢者等避難開始	避難警告	避難指示(緊急)	避難準備・高齢者等避難開始	避難警告	避難指示(緊急)
避難完了	避難完了	避難完了	避難完了	避難完了	避難完了	避難完了
避難完了	避難完了	避難完了	避難完了	避難完了	避難完了	避難完了

大雨に関する気象情報

- 注意報
- 警戒に切り替える可能性が高い注意報
- 警戒
- 警報
- 大雨特別警戒

警報の危険度分布

- 注意報
- 警戒
- 警戒
- 警戒
- 警戒
- 警戒

水位情報

- 注意報
- 警戒
- 警戒
- 警戒
- 警戒
- 警戒

避難情報

- レベル3(避難に時間がかかる人は避難)
- レベル4(全員避難)
- レベル5
- 避難準備・高齢者等避難開始
- 避難警告
- 避難指示(緊急)
- 避難準備・高齢者等避難開始
- 避難警告
- 避難指示(緊急)
- 避難準備・高齢者等避難開始
- 避難警告
- 避難指示(緊急)

レベル5では既に災害が発生しています。レベル5になる前に必ず避難を完了しましょう。

気象庁の気象情報(天気予報)とは、気象庁が観測データに基づき、将来の天候を予測したものである。気象庁の気象情報は、あくまで予測であり、必ずしも実際に発生するとは限らない。また、予測の精度は、観測データの信頼性や予測手法の進歩などに依存する。予測の誤差は、時間経過とともに大きくなる可能性がある。気象庁の気象情報は、あくまで参考としてご利用ください。